

令和元年度病床機能報告 各医療機関からの報告内容と定量基準分析結果について

○この分析結果は、各医療機関に病床機能報告内容の変更や、病床機能の転換を求めるものではなく、各医療機関に分析結果を把握いただいた上で、地域における今後の医療機能の分化と連携の検討に活用するものです。

注 ① 「病床数（一般+療養）」、「稼働病床数」、「入院基本料・特定入院料」は、各医療機関から様式1により報告された令和元年7月1日時点のデータ

※報告内容に差異のある病床のパターン A：報告内容「高度急性期」→「回復期」 B：報告内容「高度急性期」→定量基準「急性期」 C：報告内容「急性期」→定量基準「回復期」

Table with columns: 医療圏, 市町村, 区分, 医療機関名, 病床名, 令和元年7月1日時点の機能報告, 定量基準分析結果, 差異のパターン, 病床数 (一般+療養), 稼働病床数, 入院基本料・特定入院料, and 定量基準分析結果. Includes sub-tables for '高度急性期・急性期の区分指標' and '急性期・回復期の区分指標'.

医療圏	市町村	区分	医療機関名	病棟名	令和元年7月1日時点の機能報告	定量基準分析結果	差異のパターン※	病床数(一般+療養)	稼働病床数	「埼玉方式」で用いる項目																			定量基準分析結果	
										入院基本料・特定入院料	高度急性期・急性期の区分指標【区分線1】 ※基準を満たす項目を着色										急性期・回復期の区分指標【区分線2】 ※基準を満たす項目を着色									
											A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P				
											全身麻酔 下手術	胸腔鏡・ 腹腔鏡下 手術	悪性腫瘍 手術	超急性期 脳卒中加 算	脳血管内 手術	経皮的冠 動脈形成 術	救急搬送 診療料	救急医療 に係る諸 項目	重症患者 の対応に係 る諸項目	全身管理へ の対応に係 る諸項目	手術	胸腔鏡・ 腹腔鏡下 手術	放射線治 療(シセ プト枚)	化学療法 (日数)	予定外の救 急医療入院 の人数	一般病棟用の重 症度、医療・看護 必要度を満たす 患者割合				
南部	戸田市	診療所	戸田市立市民医療センター		急性期	回復期	C	19	19	有床診療所入院基本料																	0.11			回復期